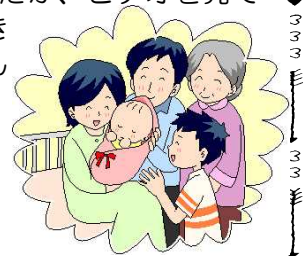


～みんなの感想から～



- 生命が誕生するには、たくさんの協力とたくさんの「キセキ」がありました。今生きているのは、ご先祖様がいたからだと思うと、今日を大切に、日々感謝しながら過ごそうと思いました。誕生日も毎年感謝を忘れないようにしようと思いました。
- 人間が一人産まれるだけで、そんなに大変だとは思わなかった。だから、私が今ここに生きているのは奇跡なんだと思った。だから、これからはみんなの命も自分の命も大切にしたいなと思った。
- 一番さいしょは、すごく小さくて、どうやって大きくなっていくのかふしぎに思いました。産むときは、お母さんも大変だけど、うんでくれてかんしゃしています。
- 今日の授業をやって、「命」という言葉はすごく大切なのがあった。「命」は、いろいろなものの協力で成り立つ、作る、できるものだ、今日授業をして思いました。その大切な「命」を無駄にしないこと、そして軽い気持ちで思わないで、今後の生活を大切にしたいです。今日の授業で、「命」という言葉は、重く、大切に、責任のいる言葉だと思いました。
- 命の最初の大きさが意外と小さくておどろきました。そして、私たちが産まれてきたのはきせきなんだと感じました。だから、簡単に命を捨ててはいけなし、軽はずみで死にたいなど言うてはいけなしと思いました。それから、そのきせきが、今までたくさんの積み重なってきたんだと思いました。今、当たり前のように生きているけれど、それはとてもすごいことなんだとわかりました。
- 一回体育で習っていましたが、少し忘れていたので、また改めてしれてよかったです。少し、親にも反抗的なことをしていたり、迷惑かけたりしていたので、今後はできる限りなくせるようにしていきたいです。

- 命というものは、大切に重いもので、とてもうれしいものなんだと思いました。自分が、この世界に生まれたことで、始まったことやつながったものもあるから、一人ひとりみんな大切な人間なんだと思った。
- 自分が産まれて、生きていられることの確率の低さを知ることができて、もっと大切に生きていこうと思う。友だちに悪口を言ったり、相手がいやだと思うことをすることの悪さを改めて知ることができた。親に自分を産んでくれたことに感謝する良い機会になった。また、紙芝居を聞いて、先祖がたくさんいることや、その先祖も自分の命に関わっているから、感謝するべきということを理解できた。
- 今、世界中の人々、一人ひとりが生きられているというのは、親やご先祖様のおかげであり、とてもとてもキセキなんだということがわかりました。改めて、自分を産んでくれてありがとうと感謝したいです。自分が持っている大切な一つしかない「命」は、この先どんなことがあっても絶対手放さず、これからの人生を歩んでいきたいと思いました。今日、この授業を受けて「命」の大切さを知れて良かったです。
- 自分が生まれたのは奇跡で、自分の先祖が一人でも欠けると自分は生まれてこなかった。そう思うと、不思議に思えてきた。命はとても大切に、自分の命はずっと続く先祖からのおくりものだと改めて実感した。
- 私がどのようにして産まれてきたのかなんて考えもしませんでした。ビデオを見て知ることができました。お母さんは、私の頭が大きくて、生むときものすごく痛かったと言っていました。痛みを乗り越えて私を産んでくれたお母さん、お父さんに感謝したいと思いました。
- 今、みんなが生きているのは奇跡なんだと改めて感じた。今、僕は毎日が楽しい。ここまで育ててくれた父、母に感謝しないといけないと思いました。



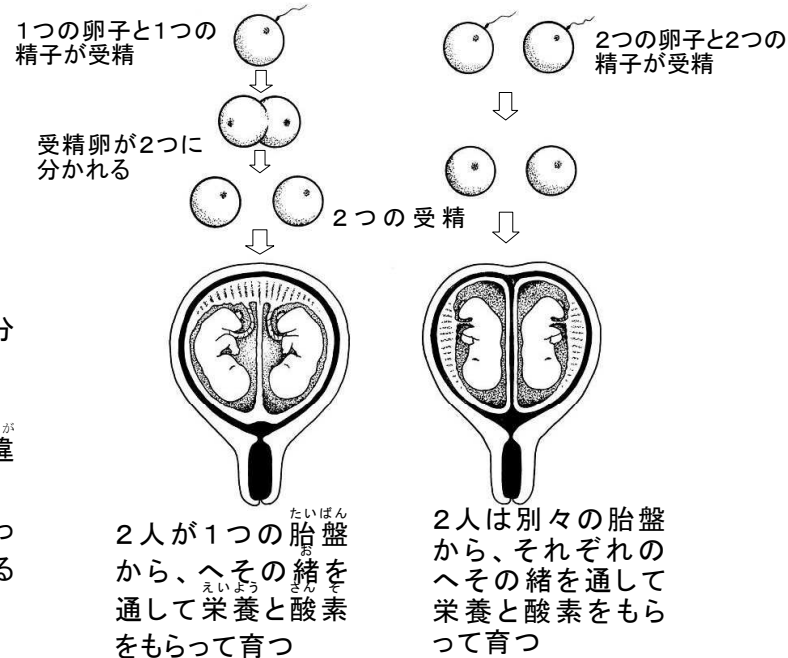
みんなからの質問



Q 双子ってどうやって生まれるの？

A 受精卵は、細胞分裂をくり返しながらか成り立ちます。その過程で、何らかの原因によって2つに分かれたのが一卵性の双子です。二卵性の双子は、二つの卵子にそれぞれ精子が受精します。一卵性はそっくりですが、二卵性は性別が違う場合もあり、そんなにそっくりではありません。2人の生まれる時間が離れていて日付が変わってしまい、双子だけど誕生日がずれることもあるようです。

一卵性の双子 二卵性の双子



今回の授業を受けて、ほとんどの人が、「奇跡に近い確率で生まれた大切な命」ということがわかったようです。また、親への感謝の気持ちを持つ人も多くいました。

3億もの精子が必ず卵子と出会うわけではありません。お母さんのお腹の中で命が宿っても、何かの原因で育つことができずに亡くなってしまう命、無事に生まれても大人になれずに亡くなってしまう命もあります。

みんなはたくさんのご先祖さまから命のバトンを受けつぎました。これからもずっと続いていきます。

みなさん、無事に生まれ育った命を大切にすることを忘れないでください。自分を大切に、そして周りの人に対しても同じく大切に思っていてほしいと思います。